

嬉しい事いつはいいの中から  
鵬、鵬オー幼稚園からではの  
嬉しいはなし(その2) No.25

生いたちの記より(は本人承諾を得ています)

ところで、私はご存じの通り、高校で国語の教員を  
やっておりますが、先日まで宮沢賢治の作品を教えていた。  
その時、ある女子生徒がこのようなコメントを書いてくれた  
ので紹介します。

(原文の通りにかきました)

「私が通っていた幼稚園で、宮沢賢治の  
「雨＝モ負ケズ」を国歌等の代わりに賞え  
させられたので、私は小さい頃より宮沢賢治に関心か  
ありました。でもこれは良いものではなく「なんでも人の  
道えさせられたんだらう」とか「宮沢賢治っていう人は厳格  
な人なんだらうなあ」とか、そういうことばかりで、いいイメージを  
持っていませんでした。

ですが、今回授業を受けて驚きました。私が想像  
していた人物と正反対とっていい程で、本当にこれがあの  
宮沢賢治かと思ってしまう。……初めて「雨＝モ負ケズ」  
を知っていて良かったと思いました。授業を受けてから  
もう一度この作品を読んでみると、全く別物に感じました。  
宮沢賢治は本当にすごい人なんだと思いました。すごく  
好きになりました。身近にも感じました。……

ずい分と長くなってしまいました。この生徒は  
鵬園幼稚園の出身です。卒園して十年後にこの持ち手形式で  
教育の効果が見れるなんて素敵だなあと思います。  
ぜひ○○○達にも名作にも触れさせて頂きたいと思います。